

日本英文学会第96回大会プログラム

時：2024年5月4日（土）・5日（日）

所：東北大学 川内北キャンパス（〒980-8576 宮城県仙台市青葉区川内41）

※使用教室については変更の可能性があります。変更が生じた場合は、学会ウェブサイトおよび会場にて訂正のご案内をいたします。

第1日目 5月4日（土）

（受付は正午よりB棟1階ホールにて。受付では年会費の納入はできません。）

開会式 午後1時（C棟2階C200教室）

司会 東北大学教授 大河内 昌

開会の辞

会長 阿部 公彦

挨拶

東北大学大学院文学研究科 研究科長 木村 敏明

第46回新人賞選考結果・2023年度優秀論文賞報告

編集委員長 松本 靖彦

研究発表 第1発表 午後1時45分～2時25分

第2発表 午後2時30分～3時10分

第3発表 午後3時20分～4時00分

第4発表 午後4時05分～4時45分

第1室（B棟2階B203教室）

司会 関西学院大学教授 高村 峰生

1. 暗闇の王国を駆ける

C. L. Mooreと筆記する機械としての「女」

慶應義塾大学大学院生 松村 美里

司会 神戸女学院大学名誉教授 鵜野 ひろ子

2. “I,” The Unguarded Guardian of Men

A Paradox in “My Life had stood - a Loaded Gun”

Osaka Metropolitan University, Graduate Student Du Boli

司会 関西学院大学教授 島貫 香代子

3. Dear Old Dirty Southland

*The Violent Bear It Away*に偏在する dirt と現実

慶應義塾大学大学院生 佐藤 優果

4. *Bless Me, Ultima*における「対価」の概念

九州産業大学教授 志水 智子

第2室（B棟2階B204教室）

司会 慶應義塾大学准教授 辻 秀雄

1. “atavism”からの救済

『夜はやさし』と『エデンの園』における父子の確執とキャサリンの役割

九州大学大学院生 森田 司

2. *The Great Gatsby*を書くことをめぐるNickの密かな企て

大東文化大学非常勤講師 佐藤 耕太

-
- 司会 日本女子大学教授 内山 加奈枝
3. 天才児の物語の水脈
冷戦、ギフトド、Salinger
- 流通経済大学准教授 千田 元康
4. 【招待発表】
Yiddish and Jewish American Writers
- 関西大学客員教授 広瀬 佳司
-

第3室 (C棟1階C101教室)

- 司会 日本大学教授 保坂 道雄
1. *do, make, work*
古英語・中英語期における複雑な意味・機能連関
- 明治大学研究推進員 小倉 美知子
-
- 司会 皇學館大學准教授 玉田 貴裕
2. 古英語における過去分詞移動について
- 名古屋商科大学講師 夏 思洋
3. 【招待発表】
通時的構文文法理論における交替現象について
英語の所格交替を例に
- 南山大学教授 石崎 保明
-

第4室 (C棟1階C106教室)

- 司会 近畿大学教授 吉田 幸治
1. 名詞の後置修飾として機能する前置詞at句の特徴について
- 大阪大学助教 田尾 俊輔
-
- 司会 弘前学院大学講師 齋藤 章吾
2. コピー形成と自由併合
英語と日本語のコントロール構文を例に
大阪教育大学准教授 Jason Ginsburg 大阪教育大学教授 寺田 寛
3. (非)定形節における節境界制限と対併合
- 九州大学大学院生 臼井 悠香
-

第5室 (C棟2階C201教室)

- 司会 兵庫県立大学教授 寺西 雅之
1. 高等学校1年生の英語の授業における生徒一人一台パソコンを活用した
プレゼンテーションと英語力の向上について
大阪府立咲くやこの花高等学校教諭 音部 みはる
2. 日本人学習者のための効果的な外国語学習法の探求
大学生による英語ナラティブの分析と考察
- 岡山大学専任講師 吉田 安曇
-

司会 明星大学教授 高橋 和子

3. 英語教材として文学作品を活用した授業実践

ヘミングウェイの『雨の中の猫』に見られる大学生の解釈の多様性

倉敷市立短期大学准教授 松浦 加寿子

4. 【招待発表】

英語の意味がわかったところから始まる本当(?)の英語理解をめざして

日本の小説の英訳を活用した大学の英語授業

駒澤大学教授 中村 哲子

シンポジア (午後1時45分~4時45分)

第1部門 (B棟1階B101教室)

「詩聖」シェイクスピアの誕生

長い18世紀におけるシェイクスピア崇拜

| | | |
|-------|-------------|--------|
| 司会・講師 | 秋田大学名誉教授 | 佐々木 和貴 |
| 講師 | 立教大学教授 | 岩田 美喜 |
| 講師 | 高崎健康福祉大学准教授 | 松田 幸子 |
| 講師 | 学習院大学教授 | 中野 春夫 |

第2部門 (B棟1階B102教室)

「長いロマン主義」とモダニティ

| | | |
|-------|---------|--------|
| 司会・講師 | 帝京大学教授 | 木谷 巖 |
| 講師 | 三重大学准教授 | 関 良子 |
| 講師 | 東京大学助教 | 井上 和樹 |
| 講師 | 宇都宮大学助教 | 五十嵐 奈央 |

第3部門 (B棟1階B103教室)

ヴィクトリアン・フェティシズム

文学・美術・ファッションのインターフェース

| | | |
|-------|----------|--------|
| 司会・講師 | 青山学院大学教授 | 田中 裕介 |
| 講師 | 東京理科大学教授 | 松本 靖彦 |
| 講師 | 中央大学准教授 | 輪湖 美帆 |
| 講師 | 筑波大学教授 | 山口 恵里子 |

第4部門 (B棟1階B104教室)

アフリカ文学の現在

| | | |
|-------|----------|---------------------|
| 司会・講師 | 東京女子大学教授 | 溝口 昭子 |
| 講師 | 法政大学教授 | 栗飯原文子 |
| 講師 | 大阪大学特任助教 | 小野田 風子 (スワヒリ語文学) |
| 講師 | 広島大学教授 | 大池 真知子 |

第5部門 (B棟2階B201教室)

西洋中世の聖書ナラティブ

| | | |
|-------|------------|------------------|
| 司会・総論 | 慶應義塾大学名誉教授 | 松田隆美 |
| 講師 | 慶應義塾大学准教授 | 井口篤 |
| 講師 | 実践女子大学教授 | 駒田亜紀子 (西洋美術史) |
| 講師 | 東京都立大学助教 | 杉山ゆき |

第6部門 (B棟2階B202教室)

ラベル理論をめぐって

| | | |
|-------|-----------|------|
| 司会・講師 | 東京理科大学准教授 | 菅野悟 |
| 講師 | 都留文科大学講師 | 堤博一 |
| 講師 | 旭川医科大学教授 | 三好暢博 |
| 講師 | 慶應義塾大学教授 | 星浩司 |

ワークショップ (午後1時45分～4時45分、B棟2階B200教室)

頭韻をめぐる冒険

文学と語学の共同のアプローチ

| | | |
|-------|------------|------|
| 司会・講師 | 愛知教育大学特別教授 | 道木一弘 |
| 講師 | 京都大学名誉教授 | 桂山康司 |
| 講師 | 愛知教育大学教授 | 小塚良孝 |

第2日目 5月5日 (日)

(受付は午前9時30分よりB棟1階ホールにて。受付では年会費の納入はできません。)

研究発表 第1発表 午前10時00分～10時40分 第2発表 午前10時45分～11時25分
 第3発表 午前11時35分～午後0時15分 第4発表 午後0時20分～1時00分

第6室 (C棟2階C201教室)

- | | | |
|---|--|--------------|
| | 司会 東洋大学教授 | 五十嵐博久 |
| 1. 『ヴェローナの二紳士』の道化と犬の場に見る紳士の友情・求愛・虚栄の風刺 | 明治学院大学准教授 | 本多まりえ |
| 2. Entr'acte Entertainment and Stage Rivalry in London, 1695-1708 | Waseda University, Assistant Professor | Riki Miyoshi |
| | 司会 専修大学教授 | 末廣幹 |
| 3. ある蒐集家/劇作家の肖像 ウォルポールの蔵書構築と演劇論を中心に | 学習院大学非常勤講師 | 伊藤優子 |
| 4. グランドツアーへと続く周遊の旅 ファインズ・モリソンの『旅行記』 | 明治大学専任講師 | 高橋三和子 |

第7室 (C棟2階C206教室)

- 司会 神戸市外国語大学教授 西川 健誠
1. ロバート・バートン『メランコリーの解剖』における constancy の諸相を探る
東京医療保健大学講師 榊原 知樹

2. Making Sense of an Ending
Sensory Experience and Environmental Catastrophe in *Paradise Lost*
Boston College, Assistant Professor John Yargo
-

- 司会 青山学院大学教授 笹川 渉
3. 「大勢を喜ばせることで」
ビリー・コリンズの詩におけるジョン・ダンの声紋
明海大学講師 横山 竜一郎

4. 【招待発表】
アフラ・ベーンの詩における樹木の語り手と (a)sexuality
関西学院大学教授 竹山 友子
-

第8室 (B棟1階B104教室)

- 司会 青山学院大学教授 松村 伸一
1. ウォルター・ペイターのフィクションにおける教養
ジャンル〈想像の肖像〉を中心に
京都大学大学院生 虹林 桜

2. 旅するモダニスト詩人 W. H. Auden と大英帝国の衰退
Letters from Iceland における大衆文化表象の中の Lord Byron
同志社大学大学院生 藤田 萌々子
-

- 司会 名古屋経済大学名誉教授 川津 雅江
3. 憎悪とその克服
Frankenstein を読み直す
大分工業高等専門学校助教 野間 由梨花

4. 【招待発表】
The Prelude (1850) の一般読者への受容
文学観光と著作権
神戸市外国語大学教授 吉川 朗子
-

第9室 (B棟2階B203教室)

- 司会 明治大学教授 中島 渉
1. 「証言のゲーム」を攪乱する
Gulliver's Travels における法批判と科学批判の連動
早稲田大学大学院生 長谷 陸
-

- 司会 立教大学教授 小山 太一
2. *Mansfield Park* におけるハードボイルド的正義感
推理小説の母としての Jane Austen 作品
慶應義塾大学大学院生 古川 博宣
-

司会 関西外国語大学教授 服部 典之

3. 【招待発表】

諷刺と文学的多義性

イギリス小説の誕生から現代英文学へ

慶應義塾大学教授 原田 範行

第10室 (C棟1階C101教室)

司会 上智大学教授 永富 友海

1. “My poor lame, feeble dog!”

『オーロラ・フロイド』における犬、ドメスティック・イデオロギー

慶應義塾大学大学院生 越智 友里絵

2. 意識的断層の現出

『恋の霊』と自己確立の病

東北学院大学大学院生 丹野 海晴

司会 九州大学教授 鵜飼 信光

3. 『屋根裏の狂女』の系譜から逸脱するウルフとブロンテ

女性の鬱の描かれ方

呉工業高等専門学校助教 松崎 翔斗

4. ねじは二度回転する

ユングで読む『ねじの回転』

龍谷大学准教授 谷 綾子

第11室 (C棟1階C106教室)

司会 静岡大学名誉教授 久木田 直江

1. 13世紀イングランドにおける聖Winifred伝拡散の諸相

ウェールズ聖人伝受容における *mouvance*

慶應義塾大学大学院生 中川 健司

2. 東方世界におけるアイデンティティの揺らぎとサラセンの王女

中英語ロマンス *Bevis of Hampton* を中心に

明治大学専任講師 趙 泰昊

司会 杏林大学教授 高木 眞佐子

3. 北方のリドゲイト

スコットランドにおける宗教詩の受容と変容

慶應義塾大学非常勤講師 新居 達也

4. 【招待発表】

Rosemary Sutcliffのアーサー王三部作におけるガウェイン像

名古屋外国語大学准教授 新居 明子

第12室 (B棟2階B204教室)

司会 岩手県立大学教授 伊東 栄志郎

1. ジェイムズ・ジョイスの短篇集『ダブリナーズ』の文体とその終わり方

東北大学大学院生 真船 均

2. 地獄の翻訳、洪水のレトリック

『若き日の芸術家の肖像』第3章における説教と語りの文体学

一橋大学大学院生 新井智也

司会 昭和薬科大学教授 鈴木英明

3. 沈黙と共感

オスカー・ワイルドに対するモームのまなざし

日本大学准教授 前島洋平

司会 日本女子大学名誉教授 川端康雄

4. 【招待発表】

霊性の時代の *Nineteen Eighty-Four*

慶應義塾大学名誉教授 武藤浩史

第13室 (C棟2階C205教室)

司会 早稲田大学准教授 松永典子

1. *After Leaving Mr Mackenzie* における手のイメージ

日本女子大学助教 押田昊子

2. ある世代の自伝

第一次世界大戦の「寓話と空想」

一橋大学大学院生 甲斐絵理

司会 東京大学教授 田尻芳樹

3. 「幕があがる...」

ドリス・レスリングの『もし老人に力があれば...』におけるセルフ・ケア

明治薬科大学非常勤講師 関野佳苗

4. 家を愛すことはできるのか

J. M. Coetzee, "A House in Spain" ほか

北海道大学大学院生 白井那奈

シンポジウム (午前10時00分～午後1時00分)

第7部門 (B棟2階B200教室)

危機の時代と批評

| | | |
|-------|----------|---------|
| 講師・司会 | 専修大学教授 | ハーン小路恭子 |
| 講師 | 大阪大学教授 | 木原善彦 |
| 講師 | 早稲田大学教授 | 佐久間由梨 |
| 講師 | 早稲田大学准教授 | 岩川ありさ |

(現代日本文学、フェミニズム、クィア批評、トラウマ研究)

第8部門 (B棟2階B201教室)

Haiku as World Literature

| | | |
|-------|-----------|---------------|
| 司会・報告 | 関西大学教授 | 高橋美帆 |
| 報告 | 東京女子大学准教授 | Andrew Houwen |

第9部門 (B棟2階B202教室)

健康・病・障害

19世紀アメリカ文学の新展開

| | | |
|-------|------------|-------|
| 司会・討論 | 中央大学教授 | 高尾直知 |
| 講師 | 青山学院大学教授 | 古屋耕平 |
| 講師 | 広島経済大学准教授 | 本岡亜沙子 |
| 講師 | 明治学院大学専任講師 | 小椋道晃 |
| 講師 | 立教大学教授 | 古井義昭 |

第10部門 (B棟1階B101教室)

名前と英語史

| | | |
|-------|-------------|------|
| 司会・講師 | 慶應義塾大学教授 | 堀田隆一 |
| 講師 | 清泉女子大学非常勤講師 | 小河舜 |
| 講師 | 熊本学園大学講師 | 矢富弘 |
| 講師 | 目白大学専任講師 | 五所万実 |

第11部門 (B棟1階B102教室)

言語研究における「文脈」とはなにか

構文文法論的観点から

| | | |
|-------|------------|------|
| 司会・講師 | 北九州市立大学准教授 | 木山直毅 |
| 講師 | 長崎純心大学講師 | 三野貴志 |
| 講師 | 立命館大学嘱託講師 | 神原一帆 |
| 講師 | 三重大学特任講師 | 徳永和博 |

第12部門 (B棟1階B103教室)

「教養」としての語学/英語教育とは何か

| | | |
|-------|----------|-----------------|
| 司会・講師 | 鶴見大学教授 | 深谷素子 |
| 講師 | 江戸川大学准教授 | 鈴木哲平 |
| 講師 | 広島大学准教授 | 西原貴之 |
| 講師 | 京都大学准教授 | 佐藤万知 (高等教育論) |

特別講演 午後1時45分～3時45分 (C棟2階C200教室)

ローワンツリー ななかまど

震災を挟んで

| | | |
|----|--------|------|
| 司会 | 東京大学教授 | 阿部公彦 |
| 講師 | 作家 | 佐伯一麦 |

閉会式 午後3時55分 (C棟2階C200教室)

□ 閉会の辞

| | | |
|----|------------------|------|
| 司会 | 東北支部支部長・東北学院大学教授 | 福士航 |
| | 東北大学教授 | 大河内昌 |